



ひかりのこ

2023年度 **夏号 (7・8月)**

日本キリスト教団

名古屋新生教会 子どもの礼拝(CS)

名古屋市西区天神山3-7 Tel.052-531-1820

ホームページ: [名古屋新生教会](#) 検索

暑い暑い夏がやって来ます！マスクをしなくても良い夏が戻ってきます。心配なことはまだまだありますが、コロナ後の“新たな夏”です。これまでの夏にできなかったこと、我慢したこと、いろいろあると思いますが、この夏にできることはぜひやってみましょう！今年の夏は一度きり、思い出に残るステキな夏を過ごしてください。

7・8月の礼拝

単元3: 神の子イエス①

📖…お話し 🎵…奏楽

月日	週 題	聖書箇所	ティーンズ礼拝 (小4~中高生) 9:00~9:30	プレイ・タイム (小学生/中高生) 9:35~9:55	こどもれいはい (幼児~小3) 10:00~10:20
7月2日	少年イエス	ルカ福音書 2:41-52	📖 武岡 基 🎵 堤 砂里奈		📖 武岡路実 🎵 堤 砂里奈
7月9日	バプテスマを受ける	マタイ福音書 3章	📖 安達正樹 ^{牧師} 🎵 武岡路実		📖 安達正樹 ^{牧師} 🎵 武岡路実
7月16日	荒野の誘惑	マタイ福音書 4:1-11	📖 堤 砂里奈 🎵 安達いづみ		📖 武岡 基 🎵 安達いづみ
7月23日	弟子たちを招く	ヨハネ福音書 1:35-51	📖 武岡路実 🎵 安達いづみ		📖 安達いづみ 🎵 武岡路実
7月30日	カナの婚礼	ヨハネ福音書 2:1-11	📖 武岡 基 🎵 堤 砂里奈		📖 安達正樹 ^{牧師} 🎵 堤 砂里奈
8月6日	ニコデモ	ヨハネ福音書 3:1-21	📖 武岡 基 🎵 安達いづみ		📖 武岡路実 🎵 安達いづみ
8月13日	サマリアの女	ヨハネ福音書 4:1-42	📖 安達正樹 ^{牧師} 🎵 武岡路実	(午後) CSミニ夏まつりI	📖 安達正樹 ^{牧師} 🎵 武岡路実

単元4: アブラハム

8月20日	旅立つアブラハム	創世記 12:1-9	📖 堤 砂里奈 🎵 安達いづみ	(午後) CSミニ夏まつりII	📖 武岡 基 🎵 安達いづみ
8月27日	神の約束	創世記 15:1-6 17:1-21、18:1-15	📖 武岡路実 🎵 堤 砂里奈		📖 安達いづみ 🎵 堤 砂里奈

○礼拝はいつもどおりです

◆ティーンズ礼拝 (小4~中高生) 9:00~ (プレイ・タイムはありません)

◆こどもれいはい (幼児~小3) 10:00~

礼拝後にCS館 (ふたば館) で気分転換してもらっても構いません。

宿題を持ってきて自習するのもよし、友だちと語るのもよし、遊んでもよし…

○CS デーキャンプ2023 7月22日 (土)

泊まりがけでのサマーキャンプに代わって、今年は1日だけの濃縮プログラムです！

■行き先：蘇原教会 (岐阜県白川町) …マイクロバスに乗って行きます。

■集合：8:20 / 解散：17:30 ■参加費：500円

その他、詳しくは別紙「参加申込用紙」をご覧ください。

○CS ミニ夏まつり 8月13日 (日)・20日 (日) の午後

8月13日 (日) 第1部 教会で「映画を見よう」

8月20日 (日) 第2部 保育園の屋上で「水遊びをしよう」 詳しくはまたお知らせします。



7月・8月の聖句

かみ み こ よ つか よ さば
神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、
み こ よ すく
御子によって世が救われるためである。

(ヨハネ 3:17)

7月・8月のさんびか 🎵

こどもさんびか 128 (うえているひと)



この夏、子どもの礼拝では新約聖書から「神の子イエス」、8月の後半から「アブラハム」について学びます。礼拝でのお話しを通して、イエスさまに倣う生き方、アブラハムが持つ神さまへの信仰、それらを私たち一人ひとりが少しでも身につけられるように意識を持てたら、きっと素晴らしい世界、神の国が実現できるのではないのでしょうか。私たちの身近な平和、さらには世界の平和につながる生き方もいえます。イエスさまは私たち一人ひとりのためにこの世に現れてくださいました。そして、差別されている人、病気の人、貧しい人、悲しみの中にある人…、それらの人々に、寄り添い、励まし、癒し、生きる力をお与えくださいました。現代において、私たちはどうでしょうか。それらの人々の存在に気づかず、また気づいても無視し認めようとしていないかもしれません。あるいは、私たち自身がそのような人の一人であるかもしれません。

今月のさんびか128「うえているひと」は詞も曲も1977年に生まれた、賛美歌の歴史としては新しい賛美歌です。世界では第二次世界大戦が終わり、冷戦の中にあり、それぞれの国内外で経済の格差が大きくなりつつある時代でもあります。地域紛争・民族紛争も世界各地で拡大しつつある時代でもあります。そのような時代を反映した、この時代でなければ生まれなかった問題意識を持ち、問題提起を歌う賛美歌です。

作詞者のフリードリッヒ・カール・バルトさん(1938- ※スイスの神学者カール・バルトさんとは別)はドイツ中部のカッセルに生まれ、当時の西ドイツで牧師をされていました。

作曲者のペーター・ヤンセンスさん(1934-98)はドイツで活躍された演奏家・作曲家で、カトリックの若者たちの集まりやキルヘンターク(ドイツでカトリックとプロテスタントが隔年で交互に開催する大規模な信徒集会)に新しい賛美歌を数多く提供しました。

ドイツ語の原詞による賛美歌ではa「飢えている人とパンを分かち合おう」、b「沈黙する人と共に語り合おう」、c「悲しみの人と声合わせ歌おう」、d「友のない人と隣人になろう」、e「無気力な人と目的見出そう」のそれぞれが「♪♪♪♪♪」(日本語詞の半分の拍数)で歌われ、1節はabcd、2節はeabc、3節はdeab、4節はcdea、5節はbcdeと繰り返される循環詩の形式をとっています。言語の違いで日本語では音符が足りなくて表現できないのが残念です。それでも、日本語詞の「愛に押し出されて 主のあとに続こう」は原詞にはない部分ですが、この部分こそが、従来の愛を歌った賛美歌とは違ったアプローチにより、私たちの前向きな行動を促すものとなっています。このくりかえし部分からイエスさまに倣う生き方を思い浮かべましょう。

おたんじょうびおめでとう 🎂

7・8月生まれのお友だち